



社協だより

99
2018.9.21発行

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



今号の主な内容

- 赤い羽根共同募金運動が始まります
- 生活支援体制整備事業のページ
- 特集この人に聞く
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- 障がい児者・親の会「ぼけっと」
- 中学生職場体験
- 生活☆ふくし相談窓口

暑さなんて吹き飛ばせ！
元気いっぱい楽しまなくちゃ！！



8/29 老人クラブ
グラウンドゴルフ交流大会

『平成30年7月豪雨災害』義援金の募集について

7月豪雨災害で西日本を中心に広範囲にわたって多くの方が被災されました。被災された方々への支援の為みなさまのご協力をお願いします。

<赤い羽根共同募金>

https://www.akaihane.or.jp/saigai/2018_july_gouu/2018_july_gouu_gienkin/

上記アドレスを検索していただくと詳しい情報が載っております。

なお、福岡県共同募金会大刀洗支会でも義援金の募集を受付けております。

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>

災害への備えは
万全ですか？



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

赤い羽根共同募金運動が始まります

運動期間 10月1日～12月31日

共同募金は、通称「赤い羽根募金」とも呼ばれ、全国一斉に行われる募金運動です。地域の福祉活動などに役立てるための民間の募金で、その地域の実情に合わせて柔軟に活用できるという特徴があります。また、大規模災害の備えとして募金額の一部が積立てられ、昨今発生している災害時の活動資金として活用されています。

今年も10月1日より募金運動が始まりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

◆募金の方法

●戸別募金（1世帯700円）

区長さん等の協力を得て、世帯別に募金をお願いしています。

●事業所募金

町内の事業所の皆様に募金をお願いしています。

●募金箱設置

小中学校や金融機関に募金箱の設置をお願いしています。

●赤い羽根自販機

飲料代の一部が寄付されるしくみです。大刀洗町では、ふれあいセンターと就業改善センターに設置しています。

●イベント募金

ドリームまつり等で共同募金ブースを出店し、売り上げの全額を募金としています。

●その他

福祉団体の活動としての募金や個人としての募金も受付ております。



◆募金の活用（昨年お寄せいただいた募金の配分結果）

●高齢者福祉活動費（470,000円）

老人クラブ支援、独居高齢者味噌配布事業 等

●障害児・者福祉活動費（190,000円）

身障協会支援、家族会支援、車いすバスケット大会支援 等

●児童・青少年福祉活動費（585,000円）

福祉協力校事業、保育園福祉推進費 他

●住民福祉活動費（1,983,200円）

ミニデイサービス事業、社協だより配布



福岡県共同募金会大刀洗町支会（大刀洗町社会福祉協議会）

大刀洗町大字富多 819 ぬくもりの館大刀洗内 TEL / 77-4877 FAX / 77-6220



誰もが安心して暮らし続けるために・・・

気軽に集える“地域の居場所” part2



生活支援コーディネーター甲斐がおじゃましました。

それぞれの地域にあった支え合いの仕組みづくりを目指す、生活支援体制整備事業が始まっています。大刀洗町には既に行われている活動や行事がたくさんあります。そこで、まずは既に行われている取り組みから、**地域にある“つながり”を再発見**できるような情報を発信していきたいと考えています。今回は、健康づくりを目的として行われている、「分館体操」をきっかけに、自由に参加できる居場所づくりに取り組んでいる団体を紹介します。

守部分館体操クラブ

守部公民館で、毎週水曜日、「守部分館体操クラブ」が開催されています。「体操を続けてから、体幹がしっかりして、ふらつかなくなった。」と話される方もおられ、運動の効果が出てきているようです。

今年度より、月末にお茶飲み会が行われています。「毎週、体操に参加する楽しみを。」ということで始まったそうです。この日は、区長さんが新茶（星野村産）と饅頭を用意され、みなさん大変喜ばれていました。



守部区



西大刀洗区

お茶の集い

西大刀洗公民館では、毎週木曜日、分館体操後に「お茶の集い」が開催されています。“みんなが気軽に楽しく集える居場所をつくりたい”という区長さんの思いに地域のみなさんが賛同し、お茶を飲みながらおしゃべりする場所ができました。絵画教室や料理教室など、参加されている方の経験を活かした教室も開催され、笑顔あふれる“居場所”になっています。

8/23 大刀洗中学校職場体験でお茶の集いに参加させていただきました！



最初は緊張したけど、みなさんに元気をたくさんもらいました。
(太田 一翔 さん)



初めて参加したけど、おばあちゃん、おじいちゃんが元気で楽しかったです。
(久保山 姫子 さん)



紹介してほしい地域の活動や行事があれば、お気軽にご連絡ください。

特集

この人に聞く ～地域への愛着が原動力～

このコーナーは、地域でさまざまな活動をされている方から活動のきっかけや地域への思いなどをお聴しご紹介します。今回は、大刀洗町五庄屋太鼓保存会を再結成された山浦鋭治さんにお話を伺いました。



富多区
やまうら えいじ
山浦 鋭治 さん

五庄屋太鼓再結成のきっかけは卒業生の「またやりたい」

昨年12月偶然再会した太鼓の卒業生から「太鼓をまたやりたい」という話を聞きました。早速富多区長に相談し、区長の呼びかけで年明け早々有志が集まり再結成に向け話し合いをしました。さまざまな準備を経て今年3月から活動をスタートしました。現在、子ども14名、大人11名、世話人10名で週2回の練習に励んでいます。



町の伝統を受け継ぐ「保存会」として

そもそもこの太鼓は、昭和63年頃に富多区の前輩方が地元の子どものために「大堰神社太鼓」として立ち上げたものです。久留米水天宮の指導を受け、当時は大堰小学校で練習していました。その後、他の地域の子どもたちも参加し、太鼓卒業生は100名を超えていましたが、時代の流れとともに参加者が減り2年程前から活動を休止していました。

この度の再結成に当たり、この会が単なる愛好会ではなく「伝統芸能の継承である太鼓を通して青少年の育成に貢献し、地域の活性化を図る」ということを目的に掲げました。「五庄屋太鼓保存会」という名称にはその思いを込めています。

趣旨に賛同いただいた大堰交流センターや地元関係団体様からの助成や、練習場所としてドリームセンターの使用や青少年育成事業の助成をいただくなど、太鼓の調達・維持にかかる費

用を含む保存会の運営を応援していただいて、とてもありがたく感謝しています。

地域への愛着がつながって今日へ

私自身は35年前に大刀洗町に転居してきました。当時地域活動の中心を担っていた「富中会」にハサコ団地代表として加わったご縁でさまざまな人と知りあい、太鼓とも出合いました。その中で感じるのは、大刀洗町には地域への愛着をもった人たちがたくさんおられ、地域を支えているということです。

そして現在、当時の太鼓卒業生たちが指導者になり、新たに親子で参加したり、太鼓を通して「地域の絆・和」がつながっていると感じています。

今年、5月の大堰神社水天宮での演奏を皮切りに、地域や町のイベントなどで太鼓を披露しました。子どもたちの積極的な姿と笑顔を見るのはとてもうれしいです。これからもみんなで協力しながら、がんばっていきたいと思っています。

お話を聞いて…

山浦さんの、地域の「良さ」「つながり」を子どもたちにつなげたいという思いを感じました。卒業生の「やりたい！」の声を実現されたことや、子どもたちや親ごさんたちとつながっていくこと、たくさんの方々が支えていること全てが「地域への愛着」から生まれていると感じました。

知っとこ!

大刀洗町五庄屋太鼓保存会
練習日：毎週火曜日・木曜日
19時～21時まで
練習場所：ドリームセンター2階 展示ホール
連絡先：山浦 鋭治
TEL/0942-77-3770、090-6898-0797



「防災食」の
化米のカレー美
味しかったね!!



☆☆プール納会 (8/31)☆☆

プール納会では楽しいイベントが盛りだくさんでした。
シャボン玉やスイカ割り、プールではジュース探しを楽しみました！
この2ヶ月で、すっかり水遊びにも慣れ小麦色に日焼けし水着の跡がついて元気いっぱいの大堰っ子です！



笑顔キラキラ☆

ほいくえんフォトギャラリー 

本郷保育園 



「防災の日」

防災食の作り方を教えてもらいました。
お話を聞き、作っているところを興味津々に見ていました。
給食では、防災食のカレーをしっかり食べていました。



こんにちは、大刀洗町障がい児・者親の会“ぽけっと”です。

この会は、平成20年1月に始まり今年で10年目を迎えます。私たちの子どもは「障がい」があったり、何らかの「配慮」が必要で、家族としていろんな特性をもつ子どもたちが、自分らしく、安心して生活できることを願い、私たちに何かできることはないかと考え活動しています。月に1回集まって、お茶を飲みながら、気になっていることやうれしかったことなどを思いっきり話すおしゃべり会、子どもたちについてさまざまな情報を共有するための学習会を行っています。

また、ドリームまつりや校区のおまつりへの出店、地域の方々とも子どもたちがふれあう活動（サマースクール・ウインタースクール）も行っています。スクールでは様々な関係者やボランティアさんたちのおかげで、子どもたちが安心してスポーツや調理、お出かけなどを楽しむことができます。

「ぽけっと」の由来は「ドラえもん」の「ぽけっと」です。ドラえもんは便利な道具を出してくれますが、何よりもいつものび太くんのそばにいて、一緒に泣いたり、怒ったり笑ったり、耳の痛いこともいってくれたり、立ち止まることも失敗



サマースクールで久留米市の防災センターにお出かけしました。

活動日：第4土曜日14時～16時
場所：健康管理センター（役場西側）

することもあるけれどなにか立ち向かう勇気をくれる存在です。そんな人私のまわりにはイナイ……。いや、あなたのそばに「ドラえもん」はいます。そして、あなたも誰かの「ドラえもん」かもしれない。この町に住むひとりひとりが得意なこと、好きなこと、できることを何かひとつ、誰かにする。そんな互いのことを思う暮らし方ができる大刀洗町に「とおっしやっていた先輩方にならい、ぽけっと」もそんな暮らし方をめざしています。お気軽にいつでものぞきにきてください。お待ちしております。

代表 久永

中学生職場体験について

8月23、24日の2日間で、大刀洗中学校の生徒2名が職場体験学習に来ました。

社協の行う業務や大刀洗町のボランティア活動などについてのお話を聞いたり実際に地域の方々が行っている活動に参加しました。地域のみなさまのご協力をいただき、お話しをしたり一緒に分館体操に参加したり、ボランティアさんのお手伝いをしたりと貴重な体験学習になりました。地域の方々からは「今日はいつもより雰囲気がよく、みんなが元気に楽しく過ごせた」などと、大変喜ばれました。

初めての経験や初対面の人が多かった中、元気よくあいさつをして一生懸命に活動している姿が印象的でした。

総合福祉相談窓口

せいかつ☆ふくし相談窓口

を開設しました

どんな相談窓口なの？

- ・ 困りごとや悩みごとがあるのに、どこに相談したら良いかわからない。
 - ・ 家庭の中で、生活や福祉に関する困りごとがありすぎて整理がつかない、など。
- そんな困りごとに対し、相談窓口の紹介や解決に向けた支援をお手伝いします。

<相談受付・連絡先>

大刀洗町社会福祉協議会

TEL:0942-77-4877

大刀洗町大字富多819(ぬくもりの館大刀洗)

